

産 業 建 設 常 任 委 員 会 報 告 書 (HP 公開用)

会 議 日 時	令和5年5月17日(水) 午前9時30分 ～ 午後4時			
会 議 場 所	○議員控室 ●委員会室 ○議会図書室 ○その他()			
出 席 者 数	委員 5名のうち出席者 5名			
出 席 委 員	委 員 長	古谷 幹夫	委 員	中野 正延
	副委員長	村井 眞菜	委 員	佐竹 将典
	委 員	橋本 章央		
説 明 者	にぎわい創出課	課 長 小笹義博	にぎわい創出課	主 査 稲井智香
		副 課 長 佐竹仁美	農林水産課	課 長 佐竹雅人
		係 長 笹岡真之		副 課 長 高橋 亮
		主 幹 小野川哲		係 長 伊藤悠人
傍 聴 者				
付 議 事 件	1. 地域おこし協力隊の現状と課題について 2. 人・農地プランについて			
	3. その他			
審 査 ・ 調 査	1. 地域おこし協力隊の現状と課題について			
	資料に基づき、担当課より説明を受けた。以下、質疑応答。			
	○YouTube 発信を活用するべきだ。(佐竹)			
	○各地区の要望も聞いて発信してほしい。(中野)			
	○地域おこし協力隊制度は素晴らしい制度だと思う。(村井)			
	○地域の活性化に専門的な知見を持つものを採用できないか。また、今後増やしていくつもりなのか。(橋本)			
	●多様な経験を持つ隊員募集はできていると感じる。増員については、ミッション後のフォローアップなどの課題もある。委託型も模索したい。(小笹)			
	○3年間では信頼関係は育ちにくい。役場としても人材育成の一環として手厚い協力が必要と考える(中野)			
	●移住者全体の定住支援、フォローアップに努めたい。(小笹)			
	○地域おこし協力隊OBにフォローアップを委託できないものか。(村井)			
	●地域おこし協力隊プロジェクトマネージャー制度になると思うが、適当な人材が見当たらないというのが現状。(小笹)			
	○地区に来る頻度が隊員によって差がある。(中野)			
	●隊員に対する目標設定に課題がある。(小野川)			

	○定住について、住む場所や思いを言える環境づくりも大事では。(橋本)		
	●住宅については、中間管理住宅も含め対応を行っている。悩み相談としては、元		
	隊員や委託により解消していくよう取り組む。(小笹)		
	○地域おこし協力隊の拠点を窪川・十和地域に作るつもりはないか。(村井)		
	●窪川地域には過去にあったが、担当職員とのコミュニケーションが希薄になると		
	いう弊害があった。今後も予定はない。(小野川)		
	○地域によって隊員数に違いがあるのはなぜか。(中野)		
	●地域によって考え方が違う。十和地域は産業づくりのために人数を増やしてい		
	るが、大正地域はそうではない。(小笹)		
	2. 人・農地プランについて		
	資料に基づき、担当課より説明を受けた。以下、質疑応答。		
	○地域計画策定に向けたどういう形で行うのか。(中野)		
	●関係機関を含めて地区と協議を行っている。(高橋)		
	○地域性は勘案して作成されているのか。(橋本)		
	●地域で話し合って作成している。(高橋)		
	○地域おこし協力隊をいれて部分的に労働力を確保するなどの案はないか。(中野)		
	●部分的に労働力を補完しても、3年後それが継続されるのか不安定なところが		
	ある。(高橋)		
	○国の施策は、あらゆる形で計画づくりを求めてくる。関係機関と行政が知恵を出		
	して取り組んでほしい。(古谷)		
	(午後4時終了)		
報 告 日	令和5年8月21日(月)	委員長署名	古 谷 幹 夫